



きょうの紙面

公共 市川市信篤地域再編等 踏まえまちづくり構想 2

公共 旧天津小湊清掃C解体 国際航業で発注仕様書 2

公共 県20年度一般会計決算 実質収支44億円の黒字 2

公共 印西地区環境組合/霊園合葬墓は坪井工業に 2

民間 クリエイトSD/S造 2664mの松戸常盤平店 2

入札 富楽里とみやま大規模 改修4.7億円で東海建設 6

東金市 優良建設業者表彰

3社・5工事に栄誉



東金市優良建設業者表彰式

受賞者・受賞工事

- 高松工業(株) 東金市立北中学校 校武道館天井改修工事
- 高松工業(株) 東金市立西中学校 校武道館天井改修工事
- 庄司工業(株) 災害関連地域防 災がけ崩れ対策工事
- 東松建設(株) 城山団地内緑地 法面補修工事
- 東松建設(株) 市道0122号線(関内) 歩道整備工事

東金市は6日、2021年度優良建設業者表彰式を市役所2階202会議室で執り行い、東松建設(株)、高松工業(株)、庄司工業(株)が完成させた5工事をたたえた。東松建設は2工事での受賞で、3年連続の栄誉となった。

あいさつに立った鹿間市長は「受賞対象は台風関連の復旧をはじめ、学校施設や通学路の安全確保など、市にとって重要な工事。新型コロナウイルス感染症拡大の中で、優れた施工管理の下、工事を完成させていただいたこと感謝を述べた。

東松建設は3年連続受賞

また、「災害時の早期復旧の際には、地元を精進した市内業者の皆さまの力が不可欠。今後とも、市の発展に尽力いたしたい」と期待を寄せた。

表彰は、市内の建設業者の意欲を高めることにも、施工技術の向上を図ることが目的。前年度に請負金額500万円以上の土木一式工事または建築一式工事を施工し、工事成績評定点75点以上を獲得した市内の建設企業の中から対象を選定した。



鹿間陸郎 東金市長

優良建設業

表彰は市内建設業者の施工技術向上を目的として、2018年度から実施しています。表彰された皆さまは、日頃の公共工事に対する施工管理や品質向上などの成果が高く評価されました。受賞された工事の内容は、台風関連の復旧をはじめ、学校施設や通学路の安全確保を目的としたものであり、市にとって重要なものです。また、昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、材料の確保や作業員の健康状態の管理に努めながらの工事となり、今までに無い現場管理が求められたと推察します。そのような状況下で、工程管理を徹底し、優れた施工管理の下、工事を完成させたこと心から感謝しています。

優良建設工事 東松建設(株)



市道0122号線(関内)歩道整備工事

工事概要 工事延長331.0m、歩道幅員2.5m、排水構造物工、千葉県型側溝162m、自由配列側溝319m、擁壁工、L型擁壁21m、縁石工、歩道境界ブロック工9m、舗装工、車道舗装(表層)1468㎡、透水性舗装(表層)485㎡

請負金額 6152万5200円



城山団地内緑地法面補修工事

工事概要 工事延長14.3m、法枠工(吹付)46㎡、吹付工(モルタル吹付)113㎡、植生工(植生基材吹付)156㎡、排水工一式、防護柵工一式

請負金額 1746万8000円

表彰理由 多種の構造物を布設する工事だったが、配置技術者が全体の現場状況を把握することで適切な施工管理を行い、出来栄は良好だった。また、頻りに車両等が往来する中での施工だったが、歩行者等の安全確保および交通誘導を適切に行い、事故無く完成させた。

表彰理由 急勾配で危険な現場条件かつ、住宅が隣接する環境下における工事だったが、配置技術者が現場の状態を把握し、適切な施工管理を行った。また、現場条件の変化に対して適切に協議し、出来栄は良好だった。

市場調査手続き開始

事業者選定プロポに向け

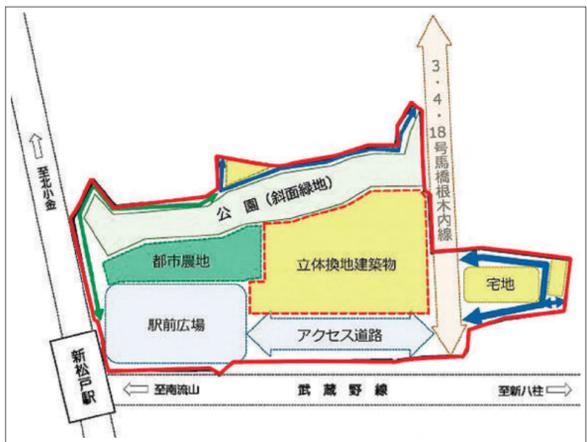
松戸市は16日、新松戸駅東側地区土地区画整理事業の立体換地建築物に係るサウンディング型市場調査の手続きを開始した。調査対象は、不動産の販売や仲介などの役割にとどまらず、商業施設や住居を開発し、売主や事業主の立場で事業全体を取り扱う者(テパロッパー)。調査により、事業者公募に向けて民間事業者のアイデアや意向を把握することも、参入しやすい条件の整理に役立てる。

新松戸駅 東側の建築物

土地区画整理事業は幸合字宮下、字溜ノ脇の各一部約2.6haで、市施行により計画。2019年8月16日に事業認可を受けた。事業施行期間は29年3月31日まで。事業アドバイザーは三菱地所レジデンス。

住宅を中心とした土地利用を形成するとともに、住宅・地域商業・公益施設などの機能を備える建築物を建設計画として、立体換地建築物として権利床・保留床を創出する計画となっている。

立体換地保留床部分の処分先となる事業者については、公募型プロポリアル方式で選定する方針。1日あたりの乗降者数3万人規模以上の鉄道駅周辺において複合施設の開発事業に参画した実績を有する事業者の参加を期待している。



土地区画整理事業計画図

四街道市 一般廃棄物処理基本計画

次期施設は日量約76t

中間見直し案でパブコメ

面積3万6976㎡、総専有面積2万6026㎡の計画としていた。基本設計は、山下設計が20年度に取りまとめた。

四街道市環境経済部廃棄物対策課は「四街道市一般廃棄物処理基本計画(中間見直し)案」をまとめた。現行の計画(2016〜25年度)が計画策定から5年を経過したため、中間見直しを実施する。見直し案では、次期ごみ処理施設等について、ごみ排出量のピークの27年度をベースに整備規模の算定を実施。エネルギー回収型廃棄物処理施設を日量約76t、メテリアリサイクル推進施設を同約13tとした。中間見直し案については、9月13日までパブリックコメントを実施している。

次期ごみ処理施設は、既存の四街道クリーンセンターおよび粗大ごみ処理施設が稼働から約28年を経過していることを踏まえ、長期にわたり安定的な中間処理を実施するため、吉岡677番1ほか地先に整備する。16年2月から、用地と隣接地との間にあったくぼ地を解消するための埋め立て工事を実施。DBO方式で事業を実施することとし、18年1月には「(仮称)四街道市次期ごみ処理施設整備・運営事業」の般競争入札を公告したが、土壌汚染対策法に基づく調査において基準を超えるフッ素および化合物が検出されたことから入札を中止した。焼方式は全連続燃焼ストロイ方式とし、廃棄物処理施設の規模を日量80t(40t)に引き上げる。中間見直しにあたっては、7月に四街道市ごみ処理対策委員会(荒井喜久雄会長)に「四街道市一般廃棄物処理基本計画(中間見直し)」について諮問し、3日に答申がなされた。答申では、中間見直し案について「妥当である」と評価。次期ごみ処理施設整備については「目下の問題を早期に解決して本市の豊かな自然環境に配慮し、脱炭素社会・循環型社会の一翼を担う施設となることを強く要望する」との意見が添えられた。

創業60年信頼と実績  
有限会社 本間鉄店  
東京都足立区綾瀬7-4-3  
地方メーカー直送 在庫販売3箇所  
TEL 03-5616-3311 FAX 03-5616-4411

営業品目 鉄筋鋼丸鋼 一般鋼材  
住宅基礎鉄筋 切断加工  
鉄鋼二次製品 土木建築資材

鋼材市場価格ホームページ公開 本間鉄店 検索

東松建設 株式会社

代表取締役 伊藤 公男

〒283-0805 東金市松之郷 2178  
TEL: 0475-52-3375 FAX: 0475-54-3689

無料の動画でCPDSがとれる  
https://cpds.kentsu.co.jp

「建設技術・工法動画サイト」株式会社 日刊建設タイムズ社